



ザンビアの経済概況・月報(2018年5月)

主なマクロ経済指標	2017年	2018年
1. 人口 (百万人)	16.59(2016)	-
2. 人口増加率 (%)	3.00(2016)	-
3. 失業率 (%)	41.2	41.2(2017)
4. 平均寿命 (年齢)	51.1(男性)/54.4(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	21,064(2016)	-
6. GDP成長率 (%)	4.2(proj)	4.5(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,360(2016)	-
8. インフレ率 (%)	6.1(Dec)	7.8(May)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	201.18(Dec)	209.08(May)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-568.3	-135.04*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	128.58*4	44.4*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	8,150.1	3328.06*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	179.54*4	63.13*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	8,718.4	3463.10*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	50.96*4	18.73*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-932(2016)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	37 (2016)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	469(2016)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,430(Dec)	2,430(Dec 2017)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,900(Dec)	9,300 (March)
21. 為替レート (対米ドル)	9.53ZMW	10.09ZMW (May)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	10.25 (Dec)	9.75 (May)

※1) 内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2018年1月から4月までの貿易額。1USD=9.68ZMW (2018年4月までのザンビア中央銀行が替相場月平均)を用いて換算
*3	2018年1月から4月までの貿易額。1USD=111円 (2018年4月までの日銀基準外国為替相場月平均)を用いて換算
<2018年4月>	
主要輸出品目: 電解精錬用の銅陽極/精錬銅のワイヤー/銅陰極/粗銅/硫酸/発煙硫酸	
主要貿易相手国(輸出): スイス 43.2%, コンゴ(民) 9.6%, 中国 9.5%, 南ア 5.5%, シンガポール 4.8%, その他 27.4%	
主要輸入品目: コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物/銅精鉱/コバルト精鉱/石油及び凝縮質の鉱物から抽出される石油/鉄及び銅のラチスマスト/硫黄	
主要貿易相手国(輸入): コンゴ(民) 26.6%, 南ア 24.5%, 中国 11.4%, クウェート 4.6%, イスラエル 3.6%, その他 29.2%	
*4	1USD=112円 (2017年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典>	
1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21(2016): Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21, 22: Bank of Zambia	

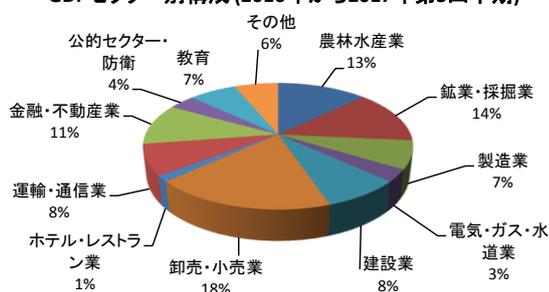
＜ザンビアの税制度～鉱業関連～＞

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 探掘権料 (Mineral Royalty):**
4-6%(ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、探掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。

GDPセクター別構成 (2016年から2017年第3四半期)



主要な経済ニュース(5月)

1. ザンビアと日本が貿易関係を強化 (Daily Nation, 5日 & Daily Mail, 6日)

世耕経済産業大臣は、今月3日から4日にかけて行われた「日アフリカ官民経済フォーラム」において、開発を促進するためにザンビア政府と連携することは喜ばしいと述べた。また、世耕大臣は、この連携によって、貿易と鉱業セクターの双方で開発を促進し、貿易量を拡大することができるであろうと述べた。ムスクワ(Mr. Richard Musukwa) 鉱山鉱物開発大臣は、日本政府がJOGMECを通じて地質情報作成の支援のためにザンビアと協力することに関して、本取組が広大な鉱物資源の潜在性を高めることとなるとして、日本政府に対して感謝の意を述べた。

2. 複合的経済特区が4千5百万クワチャを得る(Daily Mail, 5日)

当該地域のインフラ開発加速を目的として、ザンビア政府はルサカ南部複合的経済特区(LS-MFEZ)に対して4千5百万クワチャを供与した。ルバシ(Mr. Mukela Lubasi) LS-MFEZ経営責任者は、MFEZは、効果的に国内の富の創出及び貧困の削減に貢献できる、民間企業主体の経済の発展のために、政府を支援することにコミットしていると述べた。

3. 政府は対外債務支払いのために5億米ドルを費やす(Daily Mail, 10日)

政府は、現在87億米ドルまでに上った対外債務支払いのために、5億米ドル以上を費やした。ヤンバ(Mr. Fredson Yamba) 財務官は、中期債務戦略(Medium Term Debt Strategy)に沿い、財政責任を果たす対応をしていくと述べた。

4. 政府証券の需要が17%増加(Daily Mail, 22日)

政府証券の需要が、非居住投資家の参画増加に伴い、昨年12月31日時点の484億米ドルから、今年の第一四半期には509億米ドルまで増加した。カリヤリヤ(Mr. Denny Kalyalya) ザンビア中央銀行総裁は、魅力的な利回り及び安定した為替レートを理由として、非居住投資家の参画が増加したと発言した。

5. ザンビアはコバルトからの収益増加を記録(Daily Mail, 22日)

ザンビアは、国際市場の有利な価格により、コバルトの輸出収益が1億3千万米ドル以上の著しい増加を記録した。鉱業鉱物開発省によると、コバルトの輸出収益は22.6%増の1億3千万ドルであった一方、金からの収益は19.4%減の1億5千万ドルであった。コバルトの輸出収益増加は、コバルトの平均実勢価格が130.3%増の1トンあたり約5万2千米ドルであったことに起因する。

6. 銅価格が微増を記録(Daily Mail, 30日)

インドの銅製錬工場の閉鎖により銅が供給薄になったことを受けて、銅の国際市場価格は微増を記録した。ザンビアの主要な外貨源である銅の価格は、0.6%増の1トンあたり6千9百米ドルであった。

7. 石炭の生産量が増加(Daily Mail, 31日)

発電及び産業を目的として石炭の需要が増加したことを受けて、ザンビアの過去1年の石炭生産量は2万トン以上の増加を記録した。鉱山鉱物開発省が発表した報告書によると、石炭の生産量は、2016年の約5万7千トンから2017年には約7万7千トンまで増加した。